



工事発注手続きについて

～橋梁補修工事の発注手続きを行います～

大宮国道事務所が発注する「R5国道17号笹目橋（下り）橋梁補修工事」において、不調・不落対策等を試行、採用します。

工事発注において予定価格超過や入札参加者がいないことなどを理由として、入札のとりやめや不調が予想される工事について、不調・不落対策等を試行、採用しています。

今回発注する「R5国道17号笹目橋（下り）橋梁補修工事」については、以下のとおり不調・不落対策等を試行、採用します。

【不調・不落対策等】

1. 公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）企業実績評価型
2. 競争参加資格の緩和
3. 余裕期間制度（フレックス方式）

※詳細は次項をご覧ください。

<発表記者クラブ>

竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 埼玉県政記者クラブ さいたま市政記者クラブ

<問い合わせ先>

国土交通省 関東地方整備局 大宮国道事務所

電話：048-669-1200（代表） メール：ktr-oomiya-koho01@mlit.go.jp

副所長（技） 木住野 誠（きずみの まこと）（内線：205）

管理第二課長 富吉 正幸（とみよし まさゆき）（内線：441）

《工事概要》

- (1) 工事名：R5国道17号笹目橋（下り）橋梁補修工事
- (2) 工事場所：笹目橋 埼玉県戸田市下笹目地先
- (3) 工期：全体工期 契約締結の翌日から令和6年6月28日まで
- (4) 入札方式：公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）企業実績評価型
- (5) 工事種別：橋梁補修工事
- (6) 工事内容：

RC床版補強工	1式
ひび割れ補修工	1式
剥落防止塗膜除去	約700m ²
炭素繊維シート	約1000m ²
仕上げ塗装	約700m ²
仮設工	1式

《不調・不落対策等》

1. 公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）企業実績評価型

競争参加者が少数と見込まれ、技術難易度が比較的低い工事について、試行するものです。

特徴は次のとおりです。なお、公共工事の実績のない企業でも参加しやすい方式となっています。

1) 競争参加時に配置予定技術者の申請は不要です。

（参加要件として配置予定技術者の工事経験の設定はありません。）

2) 総合評価における加算点の評価対象は、企業における防災に係る取組姿勢、同種工事の施工実績、本発注工事に対応する工事種別の手持ち工事量及び賃上げの実施を加算点としています。

3) 過去の工事成績や表彰実績、配置予定技術者の技術力は評価対象としません。

2. 競争参加資格の緩和

1) 地域要件の拡大

工事場所等の地理的条件を勘案し、競争参加資格の地域要件を、「埼玉県内」における建設業法に基づく本店、支店又は営業所を有する企業から「関東地方整備局管内」における建設業法に基づく本店、支店又は営業所を有する企業に拡大します。

2) 企業に求める施工実績の緩和

企業に求める施工実績を「橋梁または横断歩道橋における、補修工事、補強工事」に限定せず、「橋梁または横断歩道橋における、補修工事、補強工事、新設工事（いずれも塗装工事のみは除く）」として緩和をします。

3. 余裕期間制度（フレックス方式）

本工事は、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定した工事であり、令和6年6月28日までの間で、受注者は工事の始期及び終期を任意に設定することができます。

なお、工事の始期までの余裕期間内は、監理技術者等の配置が不要となります。

《スケジュール》

- 入札公告、入札説明書交付 : 令和 5年 8月 24日 (木)
- 技術資料等の提出期限 : 令和 5年 9月 4日 (月)
- 入札書・工事費内訳書の提出期限 : 令和 5年 10月 2日 (月)
- 開札日 : 令和 5年 10月 5日 (木)

公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式・企業実績評価型)の試行について

【メリット】

- ✓ 施工体制確保→発注工事の公募
- ✓ 資料は参加希望の意思確認時のみの提出
→資料の簡素化、合理化(個別発注時では不要)
- ✓ 手続期間の短縮
→指名通知から決定まで2週間程度
- ✓ **総合評価落札方式・企業実績評価型**
→企業における防災に係る取組姿勢と施工実績等を評価

